

# ファミリーバドミントンに関する微妙な疑問や悩みにQ&A形式でお答えします

<過去に問合せのあったものを中心に作成しました>

サービスラインはコート内か外か

Q：サービスをしたシャトルが、レシーブサイドのサービスライン上に落ちた場合、「後衛のプレーヤーがサービスラインを踏めばフォルトとなる」からコート外との判断でアウトとなりますが、実際はインとなっています。この矛盾点の説明をしてください。

A：フォルトの規定に、「サービスをしたシャトルが、レシーブサイドのサービスコート内に入らなかったとき」とあります。即ち、サービスラインがコート内かコート外かと言うことですが、「後衛のプレーヤーがサービスラインを踏めばフォルトとなる」から判断すればサービスラインはコートに含まれていません。しかし、ファミリーバドミントンのルールは、サービスラインはコート内となっていますので、サービスライン上にシャトルが落ちればインとしています。むしろ「後衛のプレーヤーがサービスラインを踏めばフォルトとなる」の方が、特別ルールと言うこととなります。矛盾したこととなりますが、ご理解の程よろしく申し上げます。

試合の制限時間

Q：現行の規則に試合時間に制限がないので、1セットに要する時間がかかり過ぎて、運営上困っています。規則で制限できないでしょうか？

A：試合に関する規則では15点の3セットマッチだけしかありません。これは基本ルールですので、大会の参加チーム数などに合わせた特別ルールを設けて、対応していただけたらと思います。日本協会が主催する大会でも、大会の参加チーム数や競技者のレベルによって、大会要項で試合時間に制限（1セット10分とか15分とか）を設けて運営しています。

サービスするとき

Q：審判のホイッスルで試合が始まりますが、レシーバーはサーバーがシャトルを打つまで動いてはいけないというルールがないので、動いてもいいのでしょうか？

A：サービスの瞬間までレシーバーは静止していなければいけないという規則はありませんので、レシーバーが動くことでフォルトになることはありません。しかし、レシーバーが動くことによって、サービスがやりにくいので、主審がサービスの瞬間まで静止しているよう注意します。

Q：サーバーがサービスするときの軸足（前足）に関しての規制が緩和されましたが、どのようになりましたか？ また、軸足（前足）でない後足についても規制がありますか？

A：サーバーがサービスするとき、「軸足（前足）の裏全体がコート面に触れ、静止した状態でしななければならない」から、今回の改正で、「軸足（前足）の裏全体または、その一部がコート面に触れた状態でしななければならない。」と規制が緩和されました。

軸足でないもう一方の足については、従来どおり特に定めはありません。即ち、どうなっても良いということですので、足がコート面から離れていてもフォルトではありません。

H24.8改正

Q：サーバーがサービスをする前の動作に制限があるのでしょうか？

A：サーバーのフォルトの規定に「サーバーがシャトルを打つとき、フォアハンドで打たなかったとき」「シャトル及びラケットのヘッド及びストリング・エリアがサーバーのウエストライン及びサービスする手の肘・手首より下でなかったとき」とあります。これをクリアしていればサービス前の動作に問題はありません。しかし、その動作がサービスを不当に遅らせる行為と判断された場合は、フォルトとなります。

後衛がサービスラインを踏むか、踏み越えたの解釈

Q : 「インプレー中の後衛のプレーヤーは、自軍サイドのサービスラインを踏むことも、踏み越えることもできない」となっていますが、延長線上も同じくフォルトですか？

A : インプレー中、いかなる場合でも後衛がサービスラインを踏むか踏み越えるとフォルトになり、自軍サイドのサービスラインの延長線上も同様です。

Q : ラケットは身体の一部ということで、「インプレー中に後衛のラケットがサービスラインより前の床や前衛に触れた場合はフォルト」ということですが、後衛が身につけている帽子やメガネなども同様に、サービスラインより前のコート面に落ちた場合は、フォルトになるのでしょうか？

A : ラケットは身体の一部ということでフォルトになりますが、身につけているもの総てが対象になっていません。従って、帽子やメガネなどをサービスラインより、前のコート面に落としてもフォルトにはなりません。しかし、大変危険ですので、落ちないようにしっかりと身体に、固定しておいてください。

H24.8 変更

Q : 後衛がサービスラインを超えないで、前衛のラケットや身体（着衣含）に触れた場合はフォルトになりますか？

A : 前衛のラケットや身体（着衣含）に触れような、単なる接触はフォルトになりません。ただし、前衛がサービスラインより前で、後衛がサービスラインを踏み越えるのを阻止するために支えるなど、故意による接触はフォルトになります。

H24.8 変更

Q : 後衛がサービスラインより後ろでシャトルを打った後、勢いあまってサービスラインを越えそうになってこらえているとき、もう一人の後衛、若しくはサービスラインより後ろにいた前衛が、引っ張って助けた場合はフォルトになりますか？

A : この場合は、サービスラインを越えそうになっている後衛を引っ張って助けた行為は、両方ともサービスラインより後ろでの接触となりますので、フォルトにはなりません。

どちらの反則が優先か

Q : シャトルが2打目で返せない時はフォルトになりますが、シャトルがネットの最上部に当たり相手コートに入ることがあります。このようにシャトルがネット上にあり、どちらに落ちるかわからないときのタッチネットの判断はどうすればよいのでしょうか？

A : タッチネットの規定に「インプレー中、ラケット・身体または着衣が、ポストまたは、ネットに触れたとき」とあります。この場合は、まだフォルトになっていないので、インプレー中ですからタッチネットになります。即ち、タッチネットの判断は、インプレー中であるか否かで判断してください。

Q : 2打目がネットに当たり、明らかに相手コートに入らない状態で、空中に浮いているとき、相手方のプレーヤーがネットに触ればネットタッチとなりますか？ また、2打目が相手コートに入らず床に落ちた後、相手方のプレーヤーが、ネットに触ればオーバータイムスの反則が優先されますか？

A : 競技規則では2回以内で相手コートに返さなければフォルトになりますので、2打目がネットに当たった時点、または、相手コートに入らずに床に落ちた時点でフォルトとなります。

従って、その後のプレーでの反則行為は成立しません。オーバータイムスは3回で相手に返した時ですので、オーバータイムスではありません。

プレーヤー以外からの助言	<p>Q：競技規則に「プレーヤーは試合中に助言を受けてはならない。」となっていますが、どのようなものが助言にあたりますか？</p> <p>A：「プレーヤーは試合中（セット間のインターバルの間、主審によるプレーの中断中を除く）、プレーヤー以外の監督、コーチ、選手などから助言を受けてはならない。」となっています。例えば、「アウト・イン」「作戦に関するもの」「試合の残り時間」などは助言にあたります</p>
不品行な振舞い	<p>Q：「声や身振りなどの動作で、故意に相手の注意をそらしたとき（1回目は注意、2回目からフォルトとなる。チームで1回）」になっていますが、このような動作があったときの注意は、ラリー中であってもプレーを止めてするのか、それともラリー終了後にするのか、どちらにしたら良いのでしょうか？また、試合を再開したときの得点はどうなるのでしょうか？</p> <p>A：この判断は難しいですが、その動作が相手のプレーに支障をきたすようだと、ラリー中であってもレットにして1回目は注意（チームで1回）、2回目からはフォルトにすれば良いでしょう。また、これらの動作が相手のプレーに支障がないと判断した場合は、ラリーの終了を待って1回目は注意（チームで1回）、2回目からはフォルトにすれば良いでしょう。得点は、1回目の注意の場合はそのまま、2回目からフォルトですので、相手に得点を与えてゲーム再開となります。</p>
線審の任務と注意事項	<p>Q：競技規則の改正により、線審の任務が追加されましたが、どのようなものが追加されましたか？また、判定においてどのようなことに注意すればいいのでしょうか？</p> <p>A：線審の任務は、バックライン、サイドライン、サービス時のレシーブ側のセンターラインの判定でしたが、今回の改正により、ワンタッチとポスト外通過の判定が追加されました。すべての判定で注意することは、予測で行うのではなく、事実を確認してから行うことです。 H24.8 改正</p>
イン、アウトの判定基準は	<p>Q：コートラインとシャトルの位置でのアウト、インの判定基準を教えてください。</p> <p>A：ルールでは「インプレーのシャトルがコート外に落ちたときはフォルト」と規定しています。どのような状態がフォルトなのかということですが、逆にインの状態を説明すれば解りやすいと思います。インの状態とは、シャトルのボールの部分が少しでもラインにかかっている状態と判断してください。シャトルの羽根の部分は関係ありませんので、羽根の部分がコートの中であっても、ボール部分がコートの外であればアウト（フォルト）になります。シャトルの羽根の部分は大変見にくいので、ボールの部分で判定をしています。</p>
打ち込みとは	<p>Q：「ラリーのとき、シャトルを打った瞬間、打点より下にシャトルが下がってはいけない」とありますが、1打目で味方にパスをしたときでも、打った瞬間、打点より下にシャトルが下がればフォルトになるのでしょうか？ また、「ラリーのとき」とは「インプレー中のサービス時以外の状態」をいうことでしょうか？</p> <p>A：シャトルを打った瞬間、打点より下にシャトルが下がれば、1打目でも2打目であってもフォルトになります。1打目で味方にパスをしたときでも同じです。 ラリーのときとは、「インプレー中のサーブ以外のとき」です。</p>
シャトルがネットに引っ掛かったとき	<p>Q：前衛の打った1打目のシャトルがネットの網目などに引っ掛かった場合の判定はどうなりますか？また、2打目の場合はどうなりますか？</p> <p>A：前衛、後衛の区別なく、1打目のシャトルがネットの網目などに引っ掛かった場合は、不可抗力との判断で「レット」となりますが、2打目はフォルトになります。ただし、2打目が相手コートのネット面に掛かって停止した場合はレットになります。 H24.8 変更</p>